

① 研究課題

喉頭・気管外傷新鮮例の発生原因と治療に関する全国実態調査

② 研究等の目的・概要

喉頭・気管外傷は喉頭外からの力による外損傷と気管挿管や手術など喉頭内腔より受傷する内損傷がある。今回、梅野らが提唱した分類(Group 1-4)と治療(保存的治療、喉頭軟骨の観血的整復、喉頭粘膜の修復)をもとに、受傷機転、喉頭粘膜の浮腫・血腫、声帯運動障害、喉頭軟骨の骨折・露出・偏位、修復すべき喉頭粘膜損傷の有無、治療方法の選択について調査を行い、その実態を明らかにする。

③ 主任責任者

橋本市民病院 呼吸器内科 部長 藤田 悦生

④ 研究期間

2021年10月21日～2024年3月31日 まで

⑤ 研究等の対象、実施機関及び実施場所

後ろ向き、観察研究  
登録期間：2021年4月1日から2022年3月31日まで  
観察期間：最終症例登録日から1年間  
研究期間：2021年倫理委員会承認後から2024年3月まで

⑥ 研究等における倫理的配慮、人権擁護及び個人情報の保護について

オプトアウト方式とする。

⑦ 本研究に関するお問い合わせ先

橋本市民病院 呼吸器内科 藤田 悦生 (TEL 0736-37-1200)